

第3章 いなぎ ICカレッジ



沿 革

平成 8年2月策定 「稲城市生涯学習推進計画」に、今後の稲城市の生涯学習推進の中心的システムとして「いなぎICカレッジ」創設を重点課題施策と位置付ける。

平成14年3月策定 「第二次稲城市生涯学習推進計画」において、未だ実現できていない重点施策として「市民による・市民のための」市民大学の具現化をめざす。

平成14年

- 7月 市民カレッジ設立意見交換会開催
- 11月 市民カレッジ設立準備委員会発足

平成15年

- 4月 「いなぎICカレッジ」運営委員会設立
- 5月 市広報誌「ひろば」に「市民講師・運営スタッフ」募集記事掲載
- 8月 第1期カレッジ生募集開始
いなぎICカレッジ第1回理事会開催
- 10月 第1回「いなぎICカレッジ」を14講座で開講(受講生270名)

平成17年

- 3月 後の「展示発表会」となる「オープンカレッジ」を開催
- 4月 いなぎICカレッジ初代学長に元名古屋大学教授の高原 北雄氏就任

平成18年

4月 事務長(現理事長)に、関根 忠雄氏就任

9月 プロフェッサー講座準備委員会設立

プロフェッサー講座推進委員長に首都大学東京教授の舩本 直文氏就任

平成19年

10月「プロフェッサー講座」第1期 土曜日午前・午後を開講(地域振興プラザ)

平成20年

2月 第1回「プロフェッサー講座」紹介イベント開催

3月 第1回一般教養講座「展示・発表会」開催

4月 いなぎICカレッジ学長に元東京薬科大学学長・名誉教授の森 陽氏就任

いなぎICカレッジ理事長に菅田 紀夫氏就任

平成21年

8月 ICCPクラブ(プロフェッサー講座講師OB会)発足

平成22年

3月 事務局を「ふれんど平尾」から城山体験学習館に移転

平成23年

4月 iプラザでプロフェッサー講座開催開始

平成24年

10月 いなぎICカレッジ10周年記念事業プロジェクト発足

平成25年

10周年記念事業開催

- ①「中高年登山の落とし穴」（4月）元青梅警察山岳救助隊副隊長 金 邦夫氏
- ②「特別展示・発表会」（8月）iプラザホール・ギャラリー
- ③「多摩ニュータウン物語～オールドタウンと呼ばせない～」（平成26年2月）
首都大学東京学長・名誉教授 上野 淳氏

9月 いなぎICカレッジ10周年記念式典
いなぎICカレッジ10周年記念誌発行

平成26年

5月 いなぎICCPクラブ幹事会発足

平成27年

6月 いなぎICカレッジ学長に国立天文台・東京大学名誉教授の日江井 榮二郎氏就任
12月 理事長に首都大学東京名誉教授 片田 元己氏就任

講座の構成

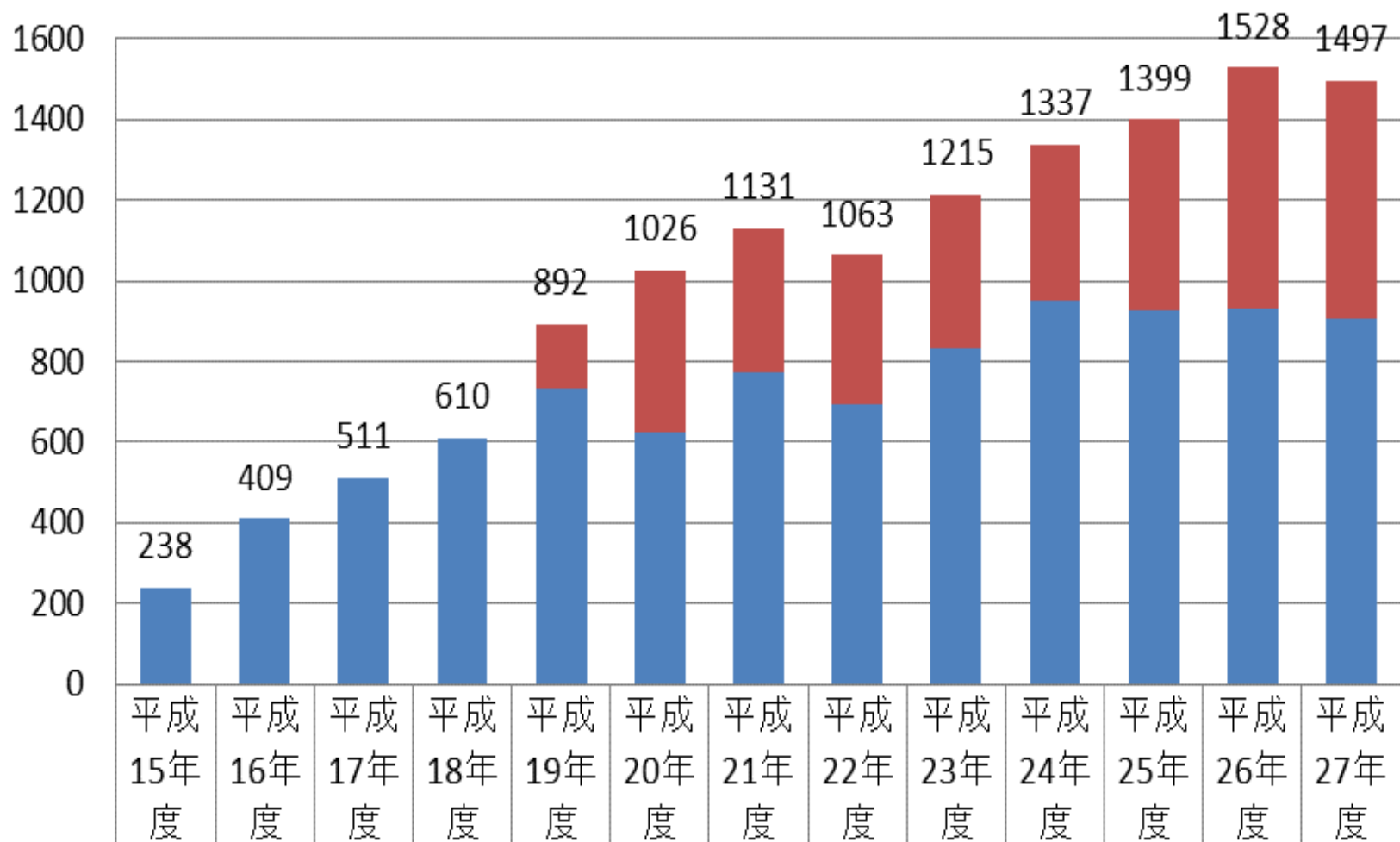
- ★ 一般教養講座：市民講師の応募で成立する市民のための講座
(講座ジャンル：①日本の伝統文化 ②趣味・教養 ③音楽 ④健康)
- ★ プロフェッサー講座：大学の先生を招聘して週末に行う講座
(講座ジャンル：①心と体 ②自然・科学 ③芸術・文化 ④経済・社会)
- ★ 企画講座：大学の先生による単発の無料講座
- ★ 特別講座：各分野の専門家による単発の無料講座

一般教養講座

1. あくまでも、学ぶことのきっかけづくり。
初級・中級クラスまでを対象とした講座開設。
2. 会場確保やボランティア理事会が担える
「身の丈」企画として、
常時30講座を「超えないよう」に企画運営。
3. 伝統文化・趣味教養などのジャンルバランス。
4. 土・日・夜間、男性・親子対象講座なども。

《受講生数推移》

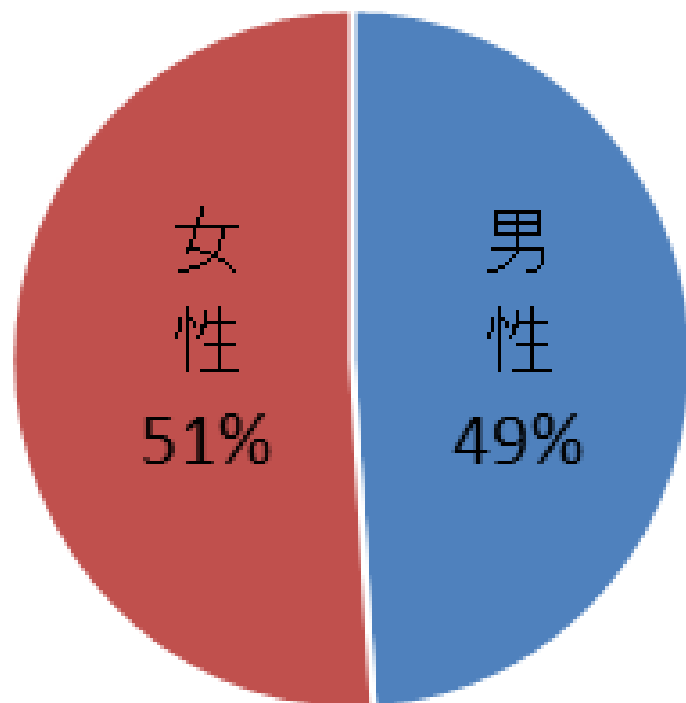
受講生数



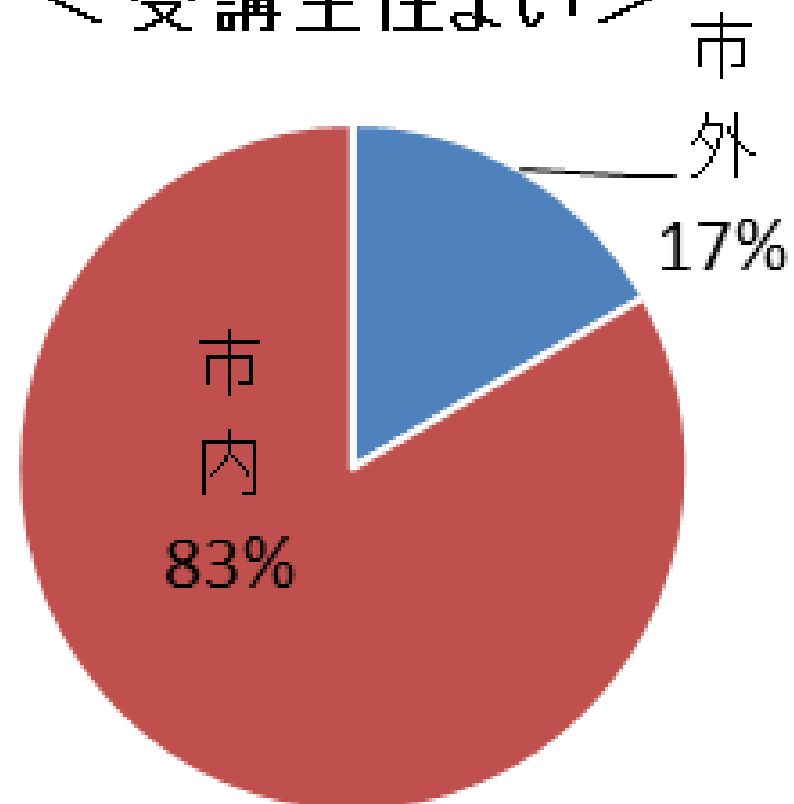
合計	238	409	511	610	892	1026	1131	1063	1215	1337	1399	1528	1497
■ プロフェッサー講座	0	0	0	0	158	404	359	371	383	386	473	598	590
■ 一般教養講座	238	409	511	610	734	622	772	692	832	951	926	930	907

平成27年度プロフェッサー講座受講生の構成

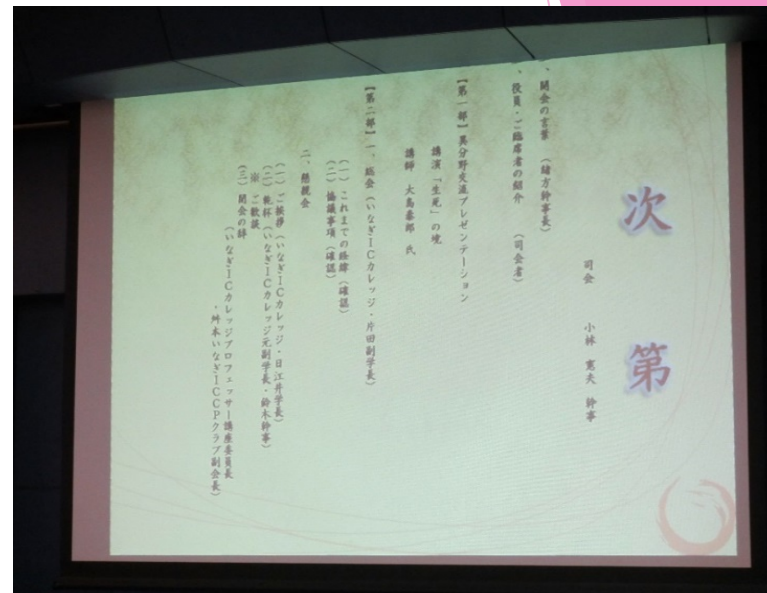
< 男女比 >



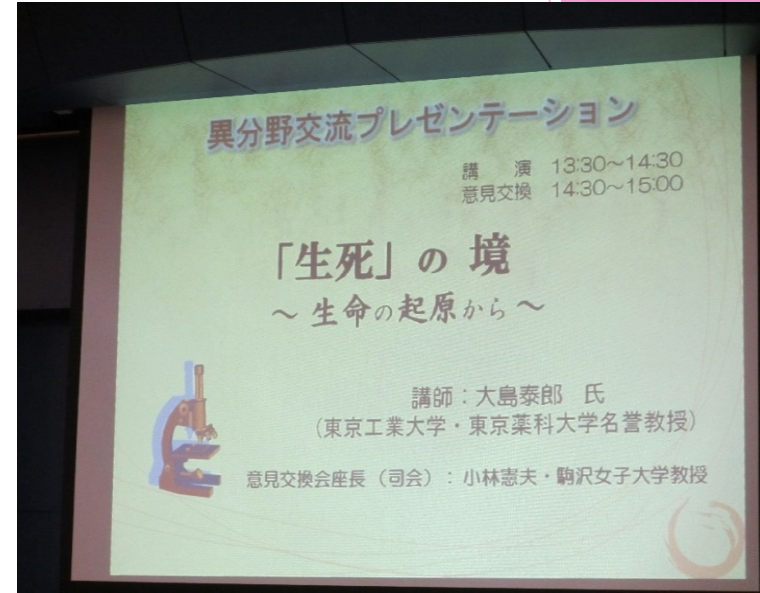
< 受講生住まい >



【 いなぎICCクラブ 】



【 いなぎICCPClub 】



【 10周年記念 ～ 式典 ～ 】平成25年9月29日



【10周年記念 ～ 式典 ～】平成25年9月29日



成功の秘訣

1. 教育委員会の看板を外さない。

※NPO化はダメです。

2. IC（インタラクティブ）な運営

（ボランティア理事の情熱を支援する

教育委員会事務局との「にないあい」）

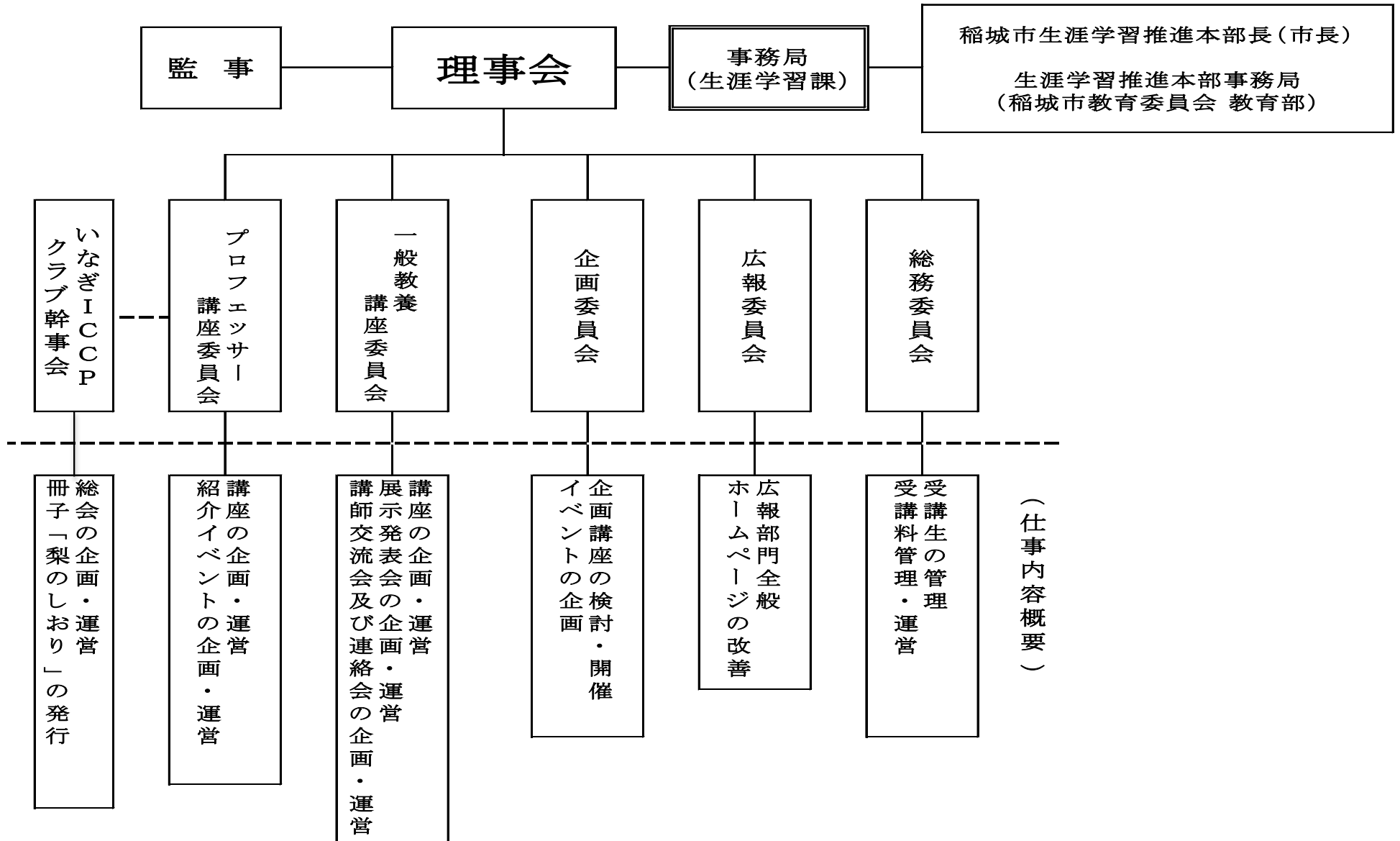
3. 単位制市民大学として運営

いなぎ ICカレッジ生涯学習 市民修士（12単位）

市民博士（30単位）

※ 学位記を授与

いなぎICカレッジ運営体制



※ 概ね毎月一回開催される理事会に向け、各委員会で課題を協議しています。
この他、プロフェッサー講座のための大学訪問や一般教養講座講師の選考などがあります。